**平成２6年度事業計画**

**障害福祉サービス事業所　けやき園**

**就労移行支援事業**

**就労継続支援Ｂ型事業**

**生活介護事業**

**看護・保健衛生**

**日中一時支援事業**

**地域活動支援センター　けやきハウス**

**障害者相談支援センター　けやきの家**

**社会福祉法人**　**不二の里森福祉会**

**平成2６年度　就労移行支援（フラワー）事業計画**

**フラワーの目標**

|  |
| --- |
| ・ハローワークや地域の関連機関と連携を図り、情報交換を密にする。  ・企業の見学、実習、就労先の開拓を積極的に行なう。  ・就労移行支援2年目のメンバーは、就労先の見学や実習を通し、就労へのイメージの具体化をねらう。  ・能力のあるメンバーの就労を実現する。 |

**作業内容**

|  |
| --- |
| 1. ランチつくり   ・当日のランチとお弁当の数を確認して、他のメンバーと協力する。  ・調理器具や使い方を覚え、支援者と一緒に調理を行なう。   1. 受託作業   ・集中力を高め、準備から後片付けまでメンバーで行っていく。  ・検品や納品数をしっかりとできるようにする。   1. パン作業   ・作業工程を把握し、進んで作業を行う。  ・販売を通して、丁寧な言葉遣いやあいさつなどの社会性を身につける。  ４．就労学習会  ・月1回、社会人としてのマナーや、働くことの意味を勉強していく。  （履歴書の書き方・あいさつの仕方、職場見学、既に就労したメンバーの話しを聞くなど） |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | 不二の里森さくらまつり・学習会 | 10月 | 就労活動・学習会 |
| ５月 | 受託・ランチ作り・クロネコ・ミナモト・学習会 | 11月 | 就労活動・学習会・クロネコ・ミナモト |
| ６月 | 受託・ランチ作り・クロネコ・ミナモト・学習会 | 12月 | クリスマス会・学習会・クロネコ・ミナモト |
| ７月 | 受託・ランチ作り・クロネコ・ミナモト・学習会 | １月 | 成人式・学習会・クロネコ・ミナモト |
| ８月 | 受託・ランチ作り・クロネコ・ミナモト・学習会 | ２月 | バレンタンディ・学習会・クロネコ・ミナモト |
| ９月 | 職業評価実施・学習会・クロネコ・ミナモト | ３月 | 就労移行支援メンバーのケア会議・学習会・クロネコ・ミナモト |

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| １．実習場所を開拓して就労移行支援利用者の就労支援を強化する。  ２．毎月、就労学習会を実施して、就労移行支援利用者の就労意識を高めていく。  ３．就労するために必要な社会性や体力を付けられるよう、日々の作業を通して支援していく。 |

**スタッフとメンバー**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スタッフ：（職業指導員）・（就労支援員）・（生活支援員） | | |
| 渡辺　昌樹 | 根本　貴博 |  |
| 渡辺　徳成 |  |  |

**平成2６年度　就労継続支援Ｂ型（フルーツ）事業計画　　　　　　　　　　　　　　　　　フルーツの目標**

|  |
| --- |
| ・自分から、積極的に、大きな声で挨拶をする。 ・食品を扱う自覚を持ち、手洗い消毒を徹底し、衛生面に注意する。  ・心をこめて作業に取り組み、購入して頂いた方々に感謝の気持ちを持つ。  ・食材、調理器具等大切に扱い、長く使えるようにする。  ・爪を切り、髪を清潔にし、自分自身の清潔を保つ。 |

**作業内容**

|  |
| --- |
| 1、 調理作業  お弁当の盛り付けを丁寧に、見た目を綺麗に工夫する。食器や調理器具などを、洗い残しが無いように洗い、所定の位置に正確に戻すことができるようにする。  　配達時には、挨拶がしっかりでき、接客のマナーを身につけられる。  2、　お菓子作り  レシピどおりに正確に計量し、材料の補充や無くなりそうな材料の報告ができるようにする。  3、　パン作業  　パンの内容や金額を覚えお客様に説明することができるようになる。配達販売時の挨拶等  接客時のマナーを徹底する。  4、　ショップの運営  お客様にすぐに挨拶ができるようにする。気持ちよく買い物をしていただけるような接客態度を心がけ、店内環境を清潔に整える。 |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | 不二の里森さくらまつり | 10月 | イベント商品準備・商品作り |
| ５月 | 新商品開発 | 11月 | クリスマス商品考案・クリスマス商品作り |
| ６月 | イベント商品準備 | 12月 | クリスマス商品作り |
| ７月 | 七夕準備 | １月 | 今年の抱負・バレンタンディ商品準備 |
| ８月 | イベント商品準備・商品作り | ２月 | バレンタイン商品作り・ホワイトデー商品準備 |
| ９月 | イベント商品準備・商品作り | ３月 | ホワイトデー商品作り・1年間の反省 |

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| １．誰にでもすすんで元気よく挨拶をする。  2．衛生面に注意し、手洗い消毒の徹底とともに、身体の清潔を保つ。  3．接客時のマナー（いらっしゃいませ、ありがとうございます。）を徹底する。  4．商品の内容を覚え、お客様におすすめできるようにする。  5．作業に集中し効率をあげる。 |

**スタッフとメンバー**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| スタッフ：（職業指導員）・（生活支援員） | | | |
| 秋元　水織 | 田形　明博 | 羽田　治生 | 渡辺　智広 |
| 天野　泰佑 | 高橋　真司 | 舟久保　徳男 | 羽田　崇裕 |
| 上嶋　勝美 | 滝口　あけみ | 舟久保　弥生 | 渡辺　靖男 |
| 勝俣　利政 | 内藤　富士美 | 和田　澪 | 渡辺　克恵 |
| 佐藤　一芳 | 中村　文次 | 三枝　大地 |  |
|  |  |  |  |

**平成26年度　生活介護（さくらんぼ）事業計画**

**さくらんぼの目標**

|  |
| --- |
| ・生産活動のほかに、創作、散策、レクを取り入れ充実した日中を過ごす。  ・一週間の作業内容を一人ひとり決め、その予定を基準に作業に取り組む。  ・挨拶や身なりが自分から出来るようになる。  ・作業と休憩のメリハリをつけられるようになる。 |

**作業内容**

|  |
| --- |
| １．味噌作り、お菓子ラッピング、パン作り  ・一日の作業をしっかりと決め、できるだけ長い時間作業に集中できるようにする。  2．創作活動・レクレーション・散策活動  ・陶芸・絵や書道など自分ができる活動に挑戦していく。  ・集団行動を身につけるとともに、一日でも多く出勤できるようけやき園での楽しみ  　をみつける。 |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | 不二の里森さくらまつり | 10月 | 販売、散策 |
| ５月 | レクリェーション | 11月 | 県外研修 |
| ６月 | 販売参加、カレンダー作り | 12月 | クリスマスケーキ・ツリー作り |
| ７月 | 販売、散策 | １月 | 初詣 |
| ８月 | 販売、散策 | ２月 | バレンタンデー商品作り |
| ９月 | 販売、散策 | ３月 | ホワイトデー商品作り |

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| ・楽しく作業に参加し、出来る作業を増やしていこう。  　・休まず通所し、皆勤賞をもらおう！！  　・身だしなみを自分で直せるようにしていこう。  　・自分の得意なことを発揮していこう。  　・挨拶を自分から出来るようになろう。 |

**スタッフとメンバー**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スタッフ：（生活支援員）・（生活支援員）・(生活支援員)・（看護師） | | |
| 山口　早紀 | 白井　佑弥 | 小野　美帆 |
| 小川　恵里子 | 宮下　健太 |  |
|  |  |  |

**平成2６年度　看護・保健衛生業務計画**

**メンバーの歯ブラシの保清**

　・1週間に1度、歯ブラシをまとめて消毒する

　・長期休暇に入る時は、自宅に持ち帰り、新しいものに取り替える等の支援

**救急箱の管理（月1回）**

　・不足品の補充（必代物品の一覧表をつくる。）

　・使用期限切れの確認

**体重測定の実施**

　・月1回　看護師の勤務日に実施（定例日を設定　例　第1水曜日等）

　・当日欠勤したメンバーは、出勤日に測定する

**生理用品の準備**

　・施設内に用意しておくものと、外出時に持っていくものの補充

　・女性メンバーへの配慮

**医師診察**

　・毎月、生活介護利用者を中心に、月1回第4木曜日午前

　・ケース記録を持参し、「けやき園・看護・医師診療記録簿」医務室に用意する

**検便提出**

　・年1回（3日前から検便容器を配布する）

　・検診の計画や検査事業団への渉外は事務長が行う。当日までの準備及び運営は看護師が一緒に行う。

**上履きの管理**

　・長期休暇に入る時は、袋を持参し自宅へ持って帰り洗ってくる

**着替えのストック**

　・予備として着替え等の補充をする　　　　　　　・定位置の確認と男女用にそれぞれ数を確保

**手洗いの励行**

・ハンドソープで手を洗い、ウエルパスで殺菌する。ﾉﾛｳｲﾙｽ･ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ流行時、又、調理に関わる場所ではｸﾘｱﾐｽﾄﾌﾟﾗｽを使用するよう、指導する。

　・液体の補充は、ダスキンに依頼　　　　　　　　・ハンドソープの容器の消毒を行う（適宜）

**緊急（災害時）用物品、薬品**

　・緊急（災害時）用物品薬品の確認

　・緊急（災害時）用の個人（利用者）の常備薬を予備として預かる。

　　年度が変わる時は一度返却し、新年度に新しい薬と交換する。

　・薬の保管場所―坐薬、シロップは冷蔵庫。　錠剤、散剤は室温（個人ファイルに袋に入れて挟む）

**AEDの管理、点検**

・勤務日にAEDが使用可能な状態かチェックする。

　・月1回、定期点検を行う。

　・消耗品や電池の交換など必要時に業者から物品が届くので適宜交換する。

**その他**

　・年1回（年度末）の健康診断の介助

**平成2６年度　日中一時支援事業計画**

**日中一時支援事業の目標**

|  |
| --- |
| 障害者等の日中における活動の場を確保し、障害者等の家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な負担軽減をはかる。  　また、障害者の方が、余暇活動に使える日中の居場所として活用していく。 |

**活動内容**

|  |
| --- |
| 1. 日中一時支援事業：障害児・者の方が、学校や作業の場とは違ってリラックスして自分なりに過ごせる場として、ビデオや本などを用意する。 2. 児童の発達課題に合った対応をして、発達促進を促す。 |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | お花見 | 10月 | 散歩 |
| ５月 | 公園での活動 | 11月 |  |
| ６月 |  | 12月 | 冬休みの受け入れ予約 |
| ７月 | 夏休みの受け入れ予約 | １月 | 冬休みの受け入れ |
| ８月 | 夏休みの受け入れ　水遊び | ２月 |  |
| ９月 |  | ３月 | 春休みの受け入れ予約 |

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| 1. 不景気に伴い、土日・祝祭日も働かざるを得ない親家族への支援、対応をしていく。 |

**支援員**

|  |  |
| --- | --- |
| 大森　友美 | ヘルパー２級　ガイドヘルパー |
| 渡辺　洋子 | ヘルパー２級 |
| 小野　和敏 | 社会福祉士受験資格取得 |

**平成２６年度　地域活動支援センターけやきハウス事業計画**

**けやきハウスの目標**

|  |
| --- |
| ・創作活動、生産活動の場を提供し、社会復帰、社会参加の促進を図る  ・メンバー間の交流を図る。  ・必要な支援、社会資源等の情報提供。  ・能力のあるメンバーの就労を実現する。  ・市民まつり等のイベントに参加し、地域との交流を図る。 |

**作業内容**

|  |
| --- |
| 1. 受託作業 2. 農作業 3. イベントへの出店、準備 4. 料理教室（メニュー作り、買い物、調理、洗い物、片づけ） 5. ミーティング |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | 作業・創作活動  　　　　　イベント参加  　その他、希望によりプログラムあり | １０月 | 作業・創作活動  　　　　　イベント参加  その他、希望によりプログラムあり |
| ５月 | １１月 |
| ６月 | １２月 |
| ７月 | １月 |
| ８月 | ２月 |
| ９月 | ３月 |

**スタッフとメンバー**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スタッフ：　　　　（管理者）・井出至彦（指導員）・渡辺由志美（指導員） | | |
| 舟窪　すき江 | 武藤　幸子 | 神田　茂夫 |
| 杉田　潔 | 武藤　達志 | 井出　悦郎 |
| 長田　肇 | 原田　高明 | 出羽　利明 |
| 田辺　幸三 | 永田　和也 | 田中　計也 |
| 小沢　吉之助 | 宮野　勝次 | 望月　道子 |
| 志村　功治 | 井出　和子 |  |

**平成２６年度障害者相談支援センター「けやきの家」事業計画**

**相談支援事業の目標**

|  |
| --- |
| 障害者自立支援法の改正により平成24年４月から相談支援体系が変更され、障害児者の相談支援はますます重視されてきている。相談事業所は障害福祉サービスを利用する障害児者のサービス利用計画を作成することが求められ、また、地域移行等地域相談も求められている。当法人としては相談事業の重要性を自覚し、時代に対応し富士北麓地域福祉のために貢献していく。 |

|  |
| --- |
| **相談内容**  １　知的・身体・精神障害者・発達障害・高次脳機能障害・児童等の相談支援  ２　サービス等利用計画作成（指定特定相談支援事業）  ３　地域移行･地域定着相談の地域相談（指定一般相談支援事業）  ４　ケア会議の開催  ５　就労の相談  ６　仲間作り（ピアサロン）支援 |

**年間予定**

・指定一般相談支援事業

・指定特定相談支援事業

日～月曜日

８：３０～１８：００

　　　　　　　　　　　（緊急の場合は時間外の対応可）

12月28日から1月3日までは休みとする。

　　　＊地域相談支援（指定一般相談）については24時間の相談支援体制

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| 1. 障害児者当事者中心の立場に立つ 2. ニーズに丁寧に応じ、粘り強く支援する |

**相談支援員**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 管理者 | 常勤・兼 | １名 |
| 相談支援専門員 | 常勤・兼 | ３名 |
| 相談支援専門員 | 常勤・兼 |
| 相談支援専門員 | 常勤・兼 |
|  |  |  |